龜井勝一郎全集

第十一巻

講談社

亀井勝一郎全集　第十一巻

昭和四十七年十月二十日　第一刷発行
昭和四十九年二月二十日　第三刷発行

定価　二三〇〇円

著者　亀井勝一郎

発行者　野間省一

発行所　東京都文京区音羽二―一二―二一
株式会社　講談社
郵便番号　一一二
電話　東京〇三(945)一一一一(大代表)
振替　東京三九三〇

印刷所　豊国印刷株式会社
製本所　大製株式会社

落丁本・乱丁本は
お取り替えいたします。
©亀井紫子　昭和四十七年

Printed in Japan

0395-135118-2253（1）　(文1)

龜井勝一郎全集　第十一巻

編纂

河上徹太郎

中村光夫

丹羽文雄

山本健吉

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com

第十一卷　目次

読書に関する七つの意見

第一章　この世に書物がなかつたならば……一五
第二章　本の洪水……三
第三章　自分の原典を発見すること……三四
第四章　人間としての純粋な時間……四九
第五章　感覚の訓練と批評精神……五七
第六章　読書の害について……七二
第七章　老ファウストの嘆き……八〇
私の読書遍歴……八六

近代恋愛詩

一、小学生時代……八六
二、中学生時代……八九
三、高等学校時代……九一
四、大学時代……九四
五、二十代……九六
六、三十代……九八
七、四十代……一〇一
後　記……一〇三

民族の新生と詩人（序に代へて）……一〇七
女性思慕（島崎藤村を中心に）……一一五
感情革命（与謝野鉄幹と晶子）……一二五
感覚のシムフォニー（北原白秋）……一三四
流離と抵抗の中で（石川啄木）……一四一
病める魂と漂泊者の歌（萩原朔太郎）……一四八
愛において敬虔なるもの（室生犀星）……一六〇
愛において無常なるもの（佐藤春夫）……一六八
愛において永遠なるもの（高村光太郎）……一七六
無頼派の祈り（中原中也）……一八三
革命と恋愛（中野重治）……一九一
詩の新しい母胎……一九九
愛の新しい母胎……二〇七
詩についての覚書……二一六
後　記……二二五

若い人々のための人生論

人生における遊びについて……二二一
虚構の遊び……二二一
遊びの夢と現実……二二二
障碍物と遊び……二二四
遊びと道徳……二二五
遊びの空しさ……二二六
人生における矛盾について……二二七
職業の矛盾……二二七
善行の矛盾……二二九
性の矛盾……二四〇
恋愛の矛盾……二四一
社会の矛盾……二四二

人生における祈りについて……二四四
意志としての祈り……二四四
怒りと祈り……二四五
未知と恐怖と祈り……二四六
感謝の祈り……二四七
祈りの無償性……二四九
後　記……二五〇

現代青春論　現代を生きる心

1の章　青春を生きる心について……二五五
青春の心……二五五
おとなと青年……二五九
2の章　愛に生きる心について……二六一
恋愛は失恋と別離を含む……二六二
愛情と孤独……二六六
愛を生む怒り……二七一
人間愛を育てる集り……二七四
3の章　理想を求める心について……二七七
理想と倫理を守るために……二七七
理想の国を求める心……二八一
軽信の時代と精神の健康……二八四
4の章　モラルを求める心について……二八七
神聖と獣性のたゝかひ……二八七
自己の自由を守る精神……二九一
5の章　日本をみつめる心について……二九四
島国の悲しさ……二九四
実験国家……二九八
6の章　明日に生きる心について……三〇二
新しいタイプへの期待……三〇二

高まる美への愛……二〇六

現代夫婦論

新しい家庭への夢……二一五
さゝやかな幸福を……二二五
「家」といふもの……二二六
共かせぎの家庭……二二八
愛情の三つのすがた……二二〇
発見から恋愛へ……二二〇
恋愛から人間愛へ……二二二
人間愛から聖愛へ……二二四
快楽を求めて……二二六
ゆがめられた性……二二六
節度とユーモア……二二八
浮気ごころ……二二九
心の支へを求めて……二三一
若さに期待するもの……二〇九
結婚と机……二三二
女の友情……二三三
家庭内での職業……二三五
賢妻・凡妻・悪妻……二三六
賢妻について……二三六
凡妻について……二三八
悪妻について……二三九
恐妻について……二四〇
賢夫・凡夫・悪夫……二四二
賢夫について……二四二
凡夫について……二四三
悪夫について……二四四
理想の夫婦……二四六

倦怠期について……三四七
いつはりの誓ひ……三四七
倦怠の美徳……三四九
治療法……三五〇
忍耐の練習……三五三
「出て行け」といふ言葉……三五三
夫婦喧嘩の三つの型……三五四
忍耐の方法……三五六
人形から人間へ（離婚論）……三五八
離婚しない離婚……三五八
人形から人間へ……三六一
子供をめぐつて……三六四
子供といふもの……三六四
母性と父性……三六五
胎教と病気……三六八
家庭と教育……三六九
教育といふもの……三六九
職業的熱心さ……三七一
成長と孤独……三七三
男女同権……三七五
女性は弱いものであるか……三七五
解放されない女性……三七六
解放されない男性……三七八
女房の七つの悪癖……三八〇
一、いやみを言ふ女房……三八〇
二、ひがみ根性の女房……三八一
三、虚栄心のつよい女房……三八二
四、貧乏を売りものにする女房……三八三
五、執念ぶかい女房……三八三
六、「死」を濫用する女房……三八四
七、すぐ泣く女房……三八五
夫への七つの不満……三八六
一、何かわたしに隠してゐることがある……三八六
二、家庭のだんらんをかへりみない……三八七
三、みえを張つて浪費ばかりする……三八七
四、家の中の弁慶……三八八
五、陰気でけちんぼうである……三八九

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

六、お人よしで頼りない……三九〇
七、馬鹿ではなからうか……三九〇
姑といふ存在……三九二
姑根性について……三九二
姑と嫁と夫の立場……三九三
根本の対策……三九五
人間の研究……三九七
完全な人間はゐない……三九七
強気と弱気……四〇〇
社会人としての存在……四〇三
笑はれないだらうか（その一）……四〇三
妻の外出といふこと……四〇四
笑はれないだらうか（その二）……四〇六
精神美容術……四〇八
第一、楽しい苦労をもつこと……四〇八
第二、好奇心を失はないこと……四〇九
第三、感動する心……四一〇
第四、持続すること……四一一
第五、笑ふこと……四一三
嘘とは何か……四一三
第一、愛嬌のある嘘……四一四
第二、人智のかぎりをつくす嘘……四一四
第三、誘惑するものの嘘……四一五
第四、嘘とは自覚してゐない嘘……四一六
第五、言葉の不完全からくる嘘……四一七
第六、文学といふ嘘……四一八
愛と死……四一九
いかに生を考へるか……四一九
初心を忘れないこと……四二一
信仰をめぐつて……四二四
明らかに見えるといふこと……四二四
奉仕するこゝろ……四二五
一度は考へておくべきこと……四二七
後　記……四二九

文学・人生・社会

人生について……四三三
快楽と求道……四三三
わが十代の思ひ出……四四〇
書物と人生……四四二
美人論……四四四
女性と就職……四五二
母のこと……四五三
精神の健康診断についての覚書……四五四

拾遺

人生論の必要……四六五
青春の教養……四六六
外国文学に対する態度……四六九
情熱について……四七二
国民座右銘……四七六
武者小路実篤　人生語録抄……四八二
恋愛の復活……五一二
近代的女性……五一五
誠　実……五一八
恋愛論……五二三

言葉の魔術性について――某君への手紙――…五二九
青春の擁護……五三三
読書七則……五三五
青春の五つの扉……五三六
現代イソップ――人生に関する四十章――…五四二
人間形成の条件……五四四
読書によってどれだけ
　教養がえられるか……五五一
感覚の訓練……五五三
明確さと忍耐――新年を迎へようとして――五五七
教育についての意見……五六一
青年時代の心の設計……五七〇
現代の恋愛観――美しい誤解のために――…五七二
青春の問題……五七六
精神生活の設計――学窓を出た人々に――…五八〇
現代精神の危機……五八五
文庫本と読書……五九九
人生足別離……六〇〇
美を愛する心こそ……六〇三
解　題……六〇四

読書に関する七つの意見

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com